

済生会川内病院
広報にじ

vol. 65

2023/12
TAKE FREE

niji

Contents

- 02 Doctor's eye
ドイツ留学記
- 05 いりょう相談室
介護保険について
- 06 新任 Dr.紹介・紹介受診重点医療機関について
- 07 信頼と連携の輪
- 08 ロボット手術スタート



ドイツ留学記

ハンブルク・エッペンドルフ大学
外科留学時代の手記より

前号では英国オックスフォード大学出版局から出版された「Oesophagus and Stomach (食道と胃)」の執筆に至った経緯や、ドイツ留学時代のコマをお話し頂きました。今回も当時の手記を中心に、留学時代へいざタイムトラベル！

手記より

2004年秋

2006年春

意外だったドイツ人気質

「私の感じたドイツ人気質について述べたいと思います。ドイツ人は、さぞかし無口で会話の少ない厳格な人々かと思っていました。実はよく喋ります。昼食などを共にしていても、始終ジエスチャーを加え、ずっと喋っては食べ、食べては喋りといった具合です。また、食事のマナーはさすがにしっかりしています。皆、美しく食べて、残さずたいらげます。(しかし、外科医は万国共通、食事を終

えるスピードは早い。) 私も時々、英語で会話の内容を確認することもあります。会話だけ聞いていれば内容がよく分からずとも結構楽しいものです。"Genau, genau." (ゲナウ、ゲナウ) (そのとおり、そのとおり、鹿児島弁でいうと"じゃっど、じゃっど"という感じでしょうか...) "Ganz Genau." (ガッツゲナウ) (まったくそのとおり)、"Ah so." (ア、ソウ) (あ、そう) をよく使っており、また時々、知っている単語が聞かえてきます。今は何を喋っているか一生懸命聞いているところですが、ドイツ語も今後、本格的に学ぼうと思っている



有留 邦明

Kuniaki Aridome

院長補佐兼外科部長

ところですよ。

ドイツの教育制度

若い医師とよく話をしますが、皆、読書好きで、物知りで、自分の意見をしっかりと持っています。そして、医師であることに誇りを持っているようです。医師になるまでに、彼らがどのような教育を受けてきたか、聞いたところ、以下のような教育システムの中で医師になったとのことですよ。ドイツの教育制度は10歳の



同僚の誘いで、ドクターの給与引き上げを求めるデモに参加。

時点で「基礎学校」「実技学校」「ギムナジウム」の選択を行う3分岐型学校制度がとられています。3歳より幼稚園に入学（私の長男も入学しました）、6歳になると「基礎学校（小学校）」に入学し、1〜4学年までの4年間（6歳〜10歳）が終わる10歳の時点で、①「基礎学校」（5〜9学年または10学年）にとどまるか、②「実技学校」（5〜10学年）、または、③「ギムナジウム」（5〜14学年の9年制の高等学校）のいずれにかを選択することになります。上記のうち、「基礎学校」を選んだ生徒は、基礎学校で義務教育終了し、「実技学校」を選んだ生徒は、卒業すると、全日制職業学校である「専門上級学校」に進学できることとなります。一方、「ギムナジウム」を選択した生徒は、10学年を終了した時点で「中等教育終了資格」を得て、さらに、最終学年まで進んで卒業試験をパスすると大学入学資格が得られます。このギムナジウム終了時には、各人1

〜6段階に評価され、その評価に応じて大学および学部を選ぶとのことですよ。

医師への道

医師になるためには、ギムナジウムに進み、優秀な成績で卒業し、その後、大学の医学部に進まなくてはならないようです。医学部進学予定者も、ギムナジウム卒業後、1年間は徴兵のため軍に入隊するか、もしくは老人ホーム等の公共の社会福祉施設で民間奉仕を行うことが、義務付け



ヨーロッパ屈指の港湾都市ハンブルクの風景

られています。その比率は、4対6ぐらいで民間奉仕を選ぶ人が多いとのことですよ。入隊を選んだ人はその後も軍に登録されるとのことですよ。私と同室の医師は、ギムナジウム卒業後、1年間、軍隊でトレーニングを受け、その後大学に進学し医師になっています。米国における2001年9月11日のテロの際は、香港にいたそうですが、すぐに帰還して入隊しなければならなかったそうなんです。（彼は、滞在中にいた香港で、ニューヨークのツインタワーに飛行機がクラッシュした時、第3次世界大戦が始まったのかもしれないと思ったそうです。旅先の香港にて得られる情報が少なかつたからかもしれないが・・・余談。）

医学部の研修カリキュラム

大学医学部は日本と同じく6年です。学費はつい最近まで、無料でありましたが、最近になって国の財政難のため、



大学構内は緑豊かです。広大な構内の一角。

学費は有料になったそうですが、それでも日本の国立大学よりずっと安いようです。医学部の教育の中で、私が興味深く思ったことは、学生は皆、卒業前に、Medical Practiceと称し、3ヶ月間、世界の医療機関のどこに行つて研修をうけても良いといったカリキュラムがあることです。聞いてみると、皆、米国、英国等、英語圏の病院に行つて研修する人が多いようです。

こちらでは博士号取得後に博士(Doktor)と呼ばれ、学

生のころよりすでに、分子生物学的手法を含め、いろいろな手技を用いて、実験を開始しています。外科の研究室には、博士(Doktor)取得のための、若い医師や学生が出入りしています。日本でいえば、4年生、5年生のころよりすでに実験を始めていることになりませんが、卒業後のDoktor取得のためでもあり、また、各科の医師が指導教官としてしっかりと指導していることもあり、皆一生懸命実験しています。ドイツ人の研究の姿勢は、Methodをしつかりと確立するのを当然ながら重要視し、時間をかけます。たとえば、免疫染色のABC試薬で



研究室の前でドイツ人ドクターと。

も、キットの添付文書にあるプロトコールどおりに「何滴垂らす」というのは好まれず、何mlであるかしっかりと測定しなくてはならず、試薬ボトルの蓋をはずし、ピペッターでしっかりと測つてから試薬は使えます。ほぼすべての実験の試薬は細かく数字で表現し、Methodについて、しっかりと検討します。

日本より高い専門医の評価

私は、こちらの胃癌を中心に研究を進めています。2月より、新たな癌研究のプロジェクトを数人のDr.およびテクニシャンとチームを組んで進めることになりました。2月より始まったプロジェクトの実験を留学期間、頑張つてみようと思っています。

ドイツでは、専門医に対する世間の評価が日本と比べて高いと言わざるを得ません。この専門医はドイツの医師全員が加盟するドイツ医師会という機関が認定しています

が、専門医は各人、1つの科しか標榜できません。たとえば、もし私が消化器外科を標榜したら、その他の科は標榜できません。こちらの人に聞いたところでは、専門医が治療して、うまくいかないのであれば、誰が診るんだという風潮が世間にはあるそうです。残りの留学生活、癌の研究等を頑張りたいと思います。」



ドイツと言えば、ビールやワインにソーセージ、バウムクーヘンなどが有名ですが、先生によると「世界各国の料理を身近に楽しむことができ、また街も安全で美しく、海外旅行にもお勧めだよ」とのこと。

今回、先生の手記を通して、ドイツ人の日常や文化・教育、国民性の一片に触れることができ、楽しいタイムトラベルとなりました。お話ありがとうございました！





いりよう相談室



居宅介護支援事業所せんだい
東 三千代さんに聞きました。

介護保険について

前回は要介護認定についてお話ししました。今回は主な介護保険サービスについてお話しします。

主な介護保険サービス

要介護認定を受けた高齢者や障がい者など、介護を必要とする人が利用できるサービスが、介護サービスになります。介護サービスは「在宅サービス」・「施設サービス」・「地域密着型サービス」の大きく3つに分けることができます。

1. 在宅サービス

自宅及び有料施設で介護が受けられる 『訪問サービス』・『通所サービス』・『短期入所サービス』

● 訪問サービス

1. 訪問介護（ホームヘルプ）
2. 訪問入浴介護
3. 訪問看護
4. 訪問リハビリテーション
5. 居宅療養管理指導 など



● 通所サービス

1. 通所介護（デイサービス）
2. 通所リハビリテーション（デイケア）など

● 短期入所サービス

短期入所生活介護（ショートステイ）
短期入所療養介護など



● その他（生活する環境を整える）在宅サービス

1. 福祉用具貸与
2. 特定福祉用具販売

2. 施設サービス

介護施設で暮らしながら、日常生活上の介護や生活支援が受けられる

1. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
2. 介護老人保健施設（老人保健施設）
3. 介護医療院
4. 介護療養型医療施設（2024年3月で廃止予定） など



3. 地域密着型サービス

住み慣れた環境で安心して暮らせるように、市町村指定の事業者が地域住民に提供するサービス

1. 認知症対応型通所介護
2. 小規模多機能型居宅介護
3. 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）など

趣味/特技
音楽

オートバイ

さかもと こういち
坂本 浩一

小児外科

川内には2度目の勤務となります。地域医療に貢献できるように頑張ります。



趣味/特技
バレエ
ボール

しょうりょうま
庄 亮真

外科・消化器外科

医師3年目の庄と申します。ご迷惑をおかけすることもありますがお卒よろしくお願いします。



新任Dr.
紹介

紹介受診重点医療機関について

当院は2023年8月1日に、鹿児島県より紹介受診重点医療機関として公表されました。

紹介受診重点医療機関とは、手術、処置や化学療法等を必要とする外来、放射線治療等の高額な医療機器・設備を必要とする外来を行う医療機関です。

当院を受診される際は、かかりつけ医の医療機関を受診後、紹介状をご持参ください。

初診時に紹介状が無く来院された場合は、一部負担金(3割負担等)とは別の「選定療養費」が原則必要となります。

初診・再診時選定療養費は、「初期の治療は地域の医院・診療所などで、高度・専門医療は病院(200床以上)で行う」という、医療機関の機能分担の推進を目的として厚生労働省により制定された制度です。

2024年2月1日より、選定療養費の対象診療科、金額等下記の通り変更となります。

種類	2024年1月31日まで		2024年2月1日より	
	対象診療科	金額	対象診療科	金額
初診時選定療養費	内科、消化器内科 外科・消化器外科	1,100円 (税込)	全診療科	7,700円 (税込)
再診時選定療養費			全診療科	3,300円 (税込)

◆初診時選定療養費とは、紹介状を持参せずに初診で受診された場合に原則ご負担いただく費用のことです。

◆再診時選定療養費とは、治療により状態が落ち着いた後、当院から他医療機関への紹介を行ったにも拘わらず、患者さんが自らの希望で当院を継続受診する場合に受診の都度、ご負担頂く費用のことです。



厚生労働省資料より

※紹介受診重点医療機関の制度概要については
右記のHPをご覧ください。

○鹿児島県HP ○厚生労働省HP



信頼と連携の輪

地域医療を支える連携医療機関をご紹介します。



川内まきのせ泌尿器・腎クリニック

平成27年5月に開業し、2名の泌尿器専門医で泌尿器疾患、前立腺癌等の診断、治療、慢性腎不全患者様の透析療法に携わってまいりました。

また、令和3年4月には腎臓専門医がスタッフに加わり、従来の泌尿器科に加え腎臓内科を開設し、腎臓疾患の診断、治療も行っております。

令和5年4月には増築工事も完了し、これを機に診療所名称を変更いたしました。現在40床の透析ベッドを有し、今後60床まで増設可能となっております。これからも泌尿器、腎臓の専門医として地域にお住まいの皆様へ信頼される医療を提供していくよう努めてまいります。



院長
堂満 洋司 先生



川内まきのせ泌尿器・腎クリニック

TEL : 0996-24-1177

〒 895-0072 薩摩川内市中郷 4-7

<https://www.makinose.or.jp/sendai>

■ 診療科目 泌尿器科・腎臓内科

■ 診療受付時間

【月・火・水・金】〈午前〉8:30～12:00 〈午後〉13:30～17:30
【木・土】 〈午前〉8:30～12:00

■ 診療時間

【月・火・水・金】〈午前〉9:00～12:30 〈午後〉14:00～18:00
【木・土】 〈午前〉9:00～12:30

■ 休診日 日曜・祝日

田島産婦人科

当院理事長が、父68歳・母33歳の時の出生かつ未熟児であったという事から“生命”というものに非常に関心があり、産婦人科の道を選択、私も共鳴し現在に至っております。

当院は産科・婦人科・生殖医療の一部を主に診療を行っておりますが、昨今の少子化の時代、特に妊婦さんの健康管理・元気な赤ちゃんの誕生を念頭に、正常分娩・無痛分娩・帝王切開などで対応いたしております。また思春期医療を含めさまざまな婦人科疾患の診療も行っておりますが、現代の医療は1施設で完遂できるものではなく2次・3次及び他医療施設のご協力、つまり多職種連携なしには成り立っていきません。これからも地域の女性医療に寄与してまいりたいと考えております。



院長
田島 政樹 先生



田島産婦人科

TEL : 0996-22-0311

〒 895-0012 薩摩川内市平佐町 1957-7

<https://tajimahospital.com/>

■ 診療科目 産科・婦人科・麻酔科

■ 診療時間

【月・火・水・木・土】〈午前〉8:30～12:00
【金】 〈午前〉8:30～11:00

【月・火・水・金】 〈午後〉14:00～16:20

■ 休診日 木・土曜午後、日曜、祝日

手術支援ロボット

da Vinci



Q & A

Q: ロボット支援下手術は誰でも受けられますか？

A: お腹の中での手術操作は、従来の腹腔鏡手術と同じです。病状の進行具合や持病によっては、従来の開腹や腹腔鏡手術をお勧めすることもありますので、適応については担当医へ直接ご相談ください。

Q: 前立腺癌のロボット支援下手術の費用は？

A: 前立腺癌に対するロボット支援下手術は保険適用となっています。従来の腹腔鏡手術と比べ、患者さまの負担額にほぼ差はありません。

遠慮なくご相談、またはご紹介ください！

2023年10月より
ロボット手術
スタート!!

前立腺癌のロボット支援下手術を開始しました。

ロボット支援下手術は、従来の手術よりも緻密で、複雑な操作が可能のため、術後の合併症の軽減や、機能温存に寄与するとされています。

実際に、前立腺癌の手術では、術後尿失禁の早期回復や、従来の腹腔鏡手術では難しい患者さまへの治療が可能となりました。手術支援ロボットであるダヴィンチサージカルシステムは、すでに国内で約500台が稼働しています。当院でもこの度「ダヴィンチX」を導入し、前立腺癌の手術を開始しました。

鹿児島市外の施設としては初めての導入となりますが、これにより近隣地域の患者さまへ、より質の高い医療の提供を目指します。

泌尿器科・小児泌尿器科部長

井手迫 俊彦

理念 私達は、保健・医療・福祉を通じて地域社会に貢献します。

基本方針

1. 患者さんの尊厳と権利を常に尊重します。
2. 医療情報の開示と懇切な説明による開かれた医療を実践します。
3. 私たちは常に研鑽し、患者さん本意の、良質で安全な医療を目指します。
4. 公的中核病院として、地域の先生方と協力し、救急医療と高度の専門医療の推進に努めます。
5. 職員の協調と信頼によって、チーム医療の充実に努め、働きがいのある職場を作ります。

niji

済生会川内病院広報誌
第65号 2023年12月1日発行



社会福祉法人
思徳財団 済生会川内病院

nijiへの
ご意見・ご感想を▶
お寄せ下さい



〒895-0074 鹿児島県薩摩川内市原田町2番46号 TEL (0996) 23-5221 FAX (0996) 23-9797
<https://www.saiseikai-sendai.jp> mail : info@saiseikai-sendai.jp